

西ヶ谷清掃工場試験焼却に係る放射能等の測定結果について

1-1 敷地境界付近の空間放射線量率(4月24日静岡市測定。地面から1mの高さ)

東方向 0.05 μ Sv/時	西方向 0.08 μ Sv/時	南方向 0.06 μ Sv/時	北方向 0.06 μ Sv/時
---------------------	---------------------	---------------------	---------------------

1-2 同上・試験焼却開始後 (5月23日日本環境衛生センター測定。地面から1mの高さ)

東方向 0.05 μ Sv/時	西方向 0.07 μ Sv/時	南方向 0.06 μ Sv/時	北方向 0.06 μ Sv/時
---------------------	---------------------	---------------------	---------------------

2 本市が受入れた災害廃棄物(山田町の木くず)の放射性物質濃度(5月2日静岡県測定)

試料 1 16.8Bq/kg	試料 2 11.7Bq/kg
----------------	----------------

※ 以下、静岡県の測定結果は、県のホームページ上に公開されています。

国の定める放射性廃棄物のクリアランスレベルは 100Bq/kg となっています。

3 岩手県山田町をコンテナが出発する時の空間放射線量率(5月17日静岡県測定)

0.06~0.08 μ Sv/時※2 (コンテナ両側面中心から 1m 離れた位置)

4-1 プラットホーム No.1 扉前(扉開閉前後)の空間放射線量率(5月21日静岡市測定)

扉を閉めた状態 0.05 μ Sv/時(住民立会実施、床から高さ 1m、扉から 1m 離れた位置)
扉を開けた状態 0.06 μ Sv/時(同上)

4-2 プラットホーム No.1 扉前(扉開閉前後)の空間放射線量率(5月23日静岡市測定)

扉を閉めた状態 0.05 μ Sv/時(住民立会実施、床から高さ 1m、扉から 1m 離れた位置)
扉を開けた状態 0.06 μ Sv/時(同上)

5-1 周辺施設の空間放射線量率(5月21日静岡市測定。地面から50cmの高さ)

安倍口小学校正面付近	0.08 μ Sv/時	安倍口小学校グラウンド	0.05 μ Sv/時
美和小学校正門付近	0.07 μ Sv/時	美和小学校グラウンド	0.07 μ Sv/時
安倍口スポーツ広場階段前	0.05 μ Sv/時	安倍口スポーツ広場グラウンド	0.06 μ Sv/時
西ヶ谷総合運動場正面ゲート	0.06 μ Sv/時	西ヶ谷総合運動場トラック	0.05 μ Sv/時
内牧公民館玄関前	0.07 μ Sv/時	内牧公民館裏	0.06 μ Sv/時

5-2 同上・試験焼却開始後 (5月23日静岡市測定。地面から50cmの高さ)

安倍口小学校正面付近	0.07 μ Sv/時	安倍口小学校グラウンド	0.06 μ Sv/時
美和小学校正門付近	0.07 μ Sv/時	美和小学校グラウンド	0.08 μ Sv/時
安倍口スポーツ広場階段前	0.06 μ Sv/時	安倍口スポーツ広場グラウンド	0.06 μ Sv/時
西ヶ谷総合運動場正面ゲート	0.08 μ Sv/時	西ヶ谷総合運動場トラック	0.06 μ Sv/時
内牧公民館玄関前	0.07 μ Sv/時	内牧公民館裏	0.07 μ Sv/時

6 JR 静岡貨物駅での空間放射線量率(コンテナ到着前 5月21日、到着後 5月22日静岡県測定)

コンテナ到着前 0.06 μ Sv/時(地面から 1m の高さ)
コンテナ到着後 0.04~0.05 μ Sv/時(コンテナの側面中心から 1m 離れた位置)

7-1 搬入時の空間放射線量率(5月22日静岡市、日本環境衛生センター測定)

コンテナの前後	0.05~0.06 μ Sv/時(コンテナの側面中心から 1m 離れた位置)
災害廃棄物本体	0.05~0.08 μ Sv/時(住民立会実施、床に広げた木くずから 1m 離れた位置)

7-2 同上(最終コンテナ)・試験焼却開始後 (5月23日静岡市、日本環境衛生センター測定)

コンテナの前後	0.05 μ Sv/時(コンテナの側面中心から 1m 離れた位置)
災害廃棄物本体	0.06 μ Sv/時(住民・報道機関立会実施、床に広げた木くずから 1m 離れた位置)

8-1 通常時焼却生成物の放射能濃度検査結果一覧(5月21日 日本環境衛生センター測定)

通常日 試料名	放射性セシウム (セシウム 134) (Bq/kg)	放射性セシウム (セシウム 137) (Bq/kg)	放射性セシウム (合計値) (Bq/kg)	放射線量率 (μ Sv/h)	含水率 (%)
西ケ谷清掃工場 通常搬入ごみ	ND(3)	ND(3)	ND	0.08(0.08)	—
西ケ谷清掃工場 無害化处理灰(飛灰)	74(10)	98(10)	172	0.08(0.08)	16.1
西ケ谷清掃工場 溶融スラグ	ND(8)	ND(8)	ND	0.08(0.08)	5.6
西ケ谷清掃工場 溶融メタル	ND(5)	ND(5)	ND	0.08(0.08)	4.2

8-2 試験焼却開始後生成物の放射能濃度検査結果一覧(5月23日 日本環境衛生センター測定)

試験焼却開始後 試料名	放射性セシウム (セシウム 134) (Bq/kg)	放射性セシウム (セシウム 137) (Bq/kg)	放射性セシウム (合計値) (Bq/kg)	放射線量率 (μ Sv/h)	含水率 (%)
西ケ谷清掃工場 無害化处理灰(飛灰)	60(10)	87(9)	147	0.08(0.08)	17.1
西ケ谷清掃工場 溶融スラグ	ND(6)	ND(7)	ND	0.08(0.08)	8.1
西ケ谷清掃工場 溶融メタル	ND(5)	ND(5)	ND	0.08(0.08)	3.1

備考 1)放射性物質の結果欄における“ND”は検出限界を下回ったことを表し、括弧内の数値は検出限界を表します。

2)結果の表記は現物当たりの値です。

3)放射線量率の結果欄における括弧内の数値はバックグラウンド測定値を示します。

8-3 西ケ谷清掃工場試験焼却に伴う生成物量

	5月23日	5月24日	生成量計 (kg)
西ケ谷清掃工場 無害化处理灰(保管中※1)	1,850	6,630	8,480
西ケ谷清掃工場 溶融スラグ(資源利用※2)	7,030	10,200	17,230

西ヶ谷清掃工場 溶融メタル(売却)	1, 020	1, 960	2, 980
----------------------	--------	--------	--------

※1 ダイオキシンの測定結果を待ち、埋立処分予定

※2 放射能濃度は、8-2参照

9搬入された災害廃棄物の放射能濃度(5月22、23日 日本環境衛生センター測定)

ND~12Bq/kg (速報値)

10-1 通常時焼却の1号炉排ガス放射能濃度検査結果一覧(5月21日 日本環境衛生センター測定)

測定場所	検査項目	検査結果 (Bq/m ³ N)		
		ろ紙部	ドレン部	合計
1号炉煙突	放射性セシウム (セシウム134)	ND(0.25)	ND(0.41)	ND
	放射性セシウム (セシウム137)	ND(0.25)	ND(0.53)	ND
	放射性セシウム 合計	ND	ND	ND

10-2 試験焼却開始後の1号炉排ガス放射能濃度検査結果一覧(5月23日 日本環境衛生センター測定)

測定場所	検査項目	検査結果 (Bq/m ³ N)		
		ろ紙部	ドレン部	合計
1号炉煙突	放射性セシウム (セシウム134)	ND(0.28)	ND(0.41)	ND
	放射性セシウム (セシウム137)	ND(0.22)	ND(0.47)	ND
	放射性セシウム 合計	ND	ND	ND

備考)分析結果欄における括弧内の数値は検出限界を下回ったことを表し、NDは検出限界を下回ったことを表します。

11-1 通常時焼却の溶融飛灰溶出検査結果一覧(平成23年10月27日 静環検査センター測定)

	単位	測定結果	基準値
カドミウム又はその化合物	mg/l	0.01未満	0.3以下
鉛又はその化合物	mg/l	0.01未満	0.3以下
セレン又はその化合物	mg/l	0.03	0.3以下
六価クロム化合物	mg/l	0.04未満	1.5以下
ひ素又はその化合物	mg/l	0.01未満	0.3以下
水銀又はその化合物	mg/l	0.0022	0.005以下
アルキル水銀化合物	mg/l	0.0005未満	検出されないこと

11-2 試験焼却開始後の溶融飛灰溶出検査結果一覧(5月23日 静環検査センター測定)

	単位	測定結果	基準値
カドミウム又はその化合物	mg/l	0.01未満	0.3以下

鉛又はその化合物	mg/l	0.02	0.3以下
セレン又はその化合物	mg/l	0.03	0.3以下
六価クロム化合物	mg/l	0.04未満	1.5以下
ひ素又はその化合物	mg/l	0.01未満	0.3以下
水銀又はその化合物	mg/l	0.0005未満	0.005以下
アルキル水銀化合物	mg/l	0.0005未満	検出されないこと
PCB	mg/l	0.0005未満	0.003以下

備考) PCBの基準値は産業廃棄物の基準値

12-1 通常時焼却の1号炉排ガス基準項目検査結果一覧(5月14日 日本環境衛生センター測定)

測定項目	単位	測定結果	基準値
ばいじん濃度(ダスト)	g/m ³ N	0.005未満	0.04
窒素酸化物濃度	ppm	97	250
硫黄酸化物濃度	m ³ N/h	0.05未満	約65
塩化水素	mg/m ³ N	43	700

12-1 試験焼却開始後の1号炉排ガス基準項目検査結果一覧(5月23日 日本環境衛生センター測定)

測定項目	単位	測定結果	基準値
ばいじん濃度(ダスト)	g/m ³ N	0.005未満	0.04
窒素酸化物濃度	ppm	94	250
硫黄酸化物濃度	m ³ N/h	0.07未満	約65
塩化水素	mg/m ³ N	34	700
アスベスト	f/l	不検出	10(※参考基準値)

※ 大気汚染防止法の特定粉じん発生施設の敷地境界に係るアスベスト濃度基準であり、清掃工場には適用されない参考値である。

13-1 通常時焼却の1号炉ダイオキシン類検査結果(平成23年7月20日 日本環境衛生センター測定)

測定項目	単位	測定結果	基準値
ダイオキシン類	Ng-TEQ/m ³ N	0.0019	0.1

13-2 試験焼却開始後の1号炉ダイオキシン類検査結果(平成24年5月23日 日本環境衛生センター測定)

測定項目	単位	測定結果	基準値
ダイオキシン類	Ng-TEQ/m ³ N	0.0040	0.1

※ 原発事故等とは関係なく、日常生活で受ける通常の被ばく(大地からの放射線は毎時0.04マイクロシーベルト、宇宙からの放射線は毎時0.03マイクロシーベルト)に加え、人体が受ける追加被ばく線量という考え方があります。

追加被ばく線量は一年間1ミリシーベルト(mSv/年)となっていますが、一時間当たりの空間放射線量率にすると0.114マイクロシーベルト(μ Sv/時)になります。(表中の数値はこの μ Sv/時を用いています。)